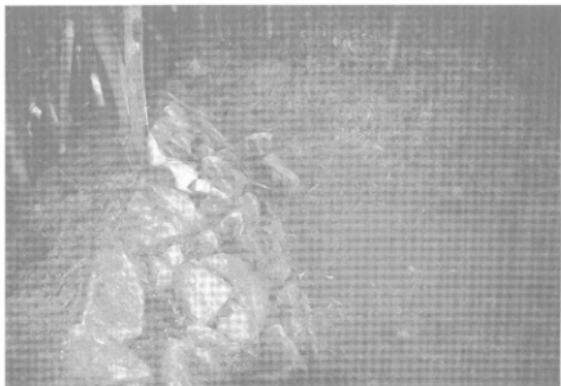


図版 5



1. 水室遺存状況



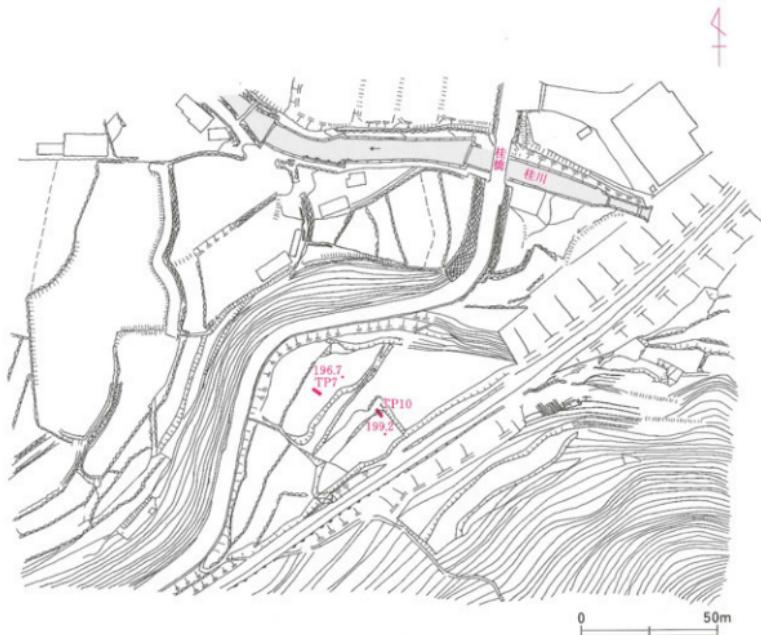
2. 山陰道遺存状況



3. 陶木陣跡の曲輪

## 第2節 大蔭地区

- ①住所 津和野町鷺原  
②調査内容 試掘2ヶ  
③調査結果 遺構の存在を確認した。  
④遺跡の時代と種類 弥生時代の散布地  
⑤主な発見遺構 なし  
⑥主な出土品と概数 弥生土器ビニール1袋  
⑦調査所見 県道柿木津和野停車場線建設関連工事予定地を中心には踏査、2ヶ所の試掘調査を実施した。TP10では鉄道建設工事によって大きく擾乱を受けていることが判明し、以前に陶晴賢本陣跡の範囲の1部であると推定した遺構は近代のものであることが判明した。なお、弥生土器が出土したことから、大蔭遺跡の範囲がこの付近まで広がっている可能性がある。

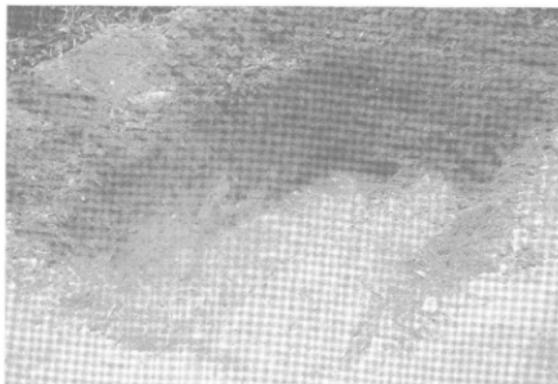


第8図 大蔭付近試掘調査区配置図

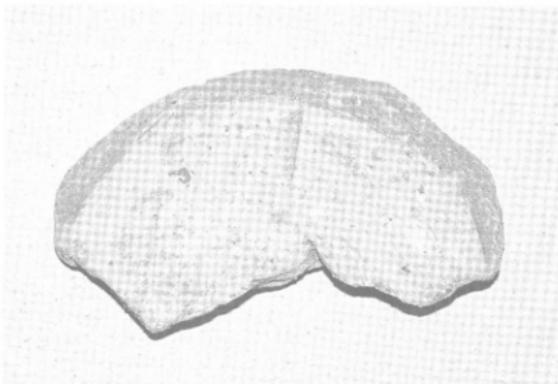
図版 6



1. TP10付近近景（西より）



2. TP7完掘状況（南東より）

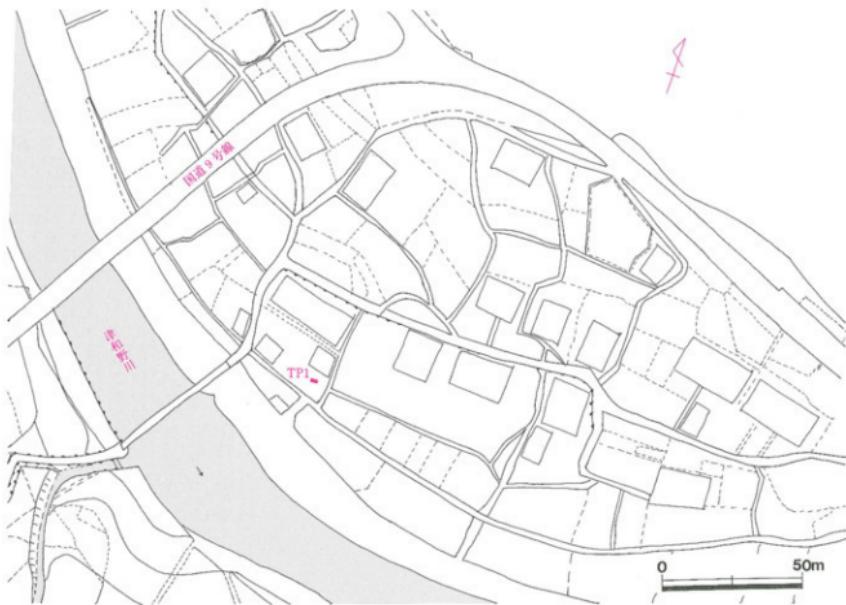


3. 出土遺物

## 第4章 平成14年度 発掘調査概要

### 第1節 和田地区

- ①住所 津和野町耕田
- ②調査内容 試掘1ヶ
- ③調査結果 遺跡の存在を確認した。
- ④遺跡の時代と種類 中世の散布地
- ⑤主な発見遺構 なし
- ⑥主な出土品と概数 瓦質土器ビニール1袋
- ⑦調査所見 農業集落排水事業にともなう遺跡確認調査。  
周知の遺跡である和田遺跡が存在している。1ヶ所の試掘調査地では周辺からの流入と見られる中世遺物（瓦質土器）が少量確認できたが、遺構は存在していない。

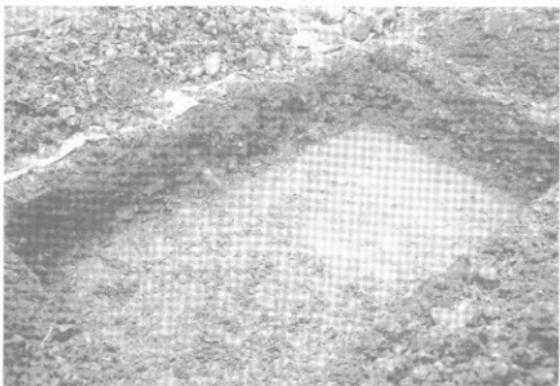


第9図 和田付近試掘調査区配置図

図版 7



1. TP1付近近景（南西より）



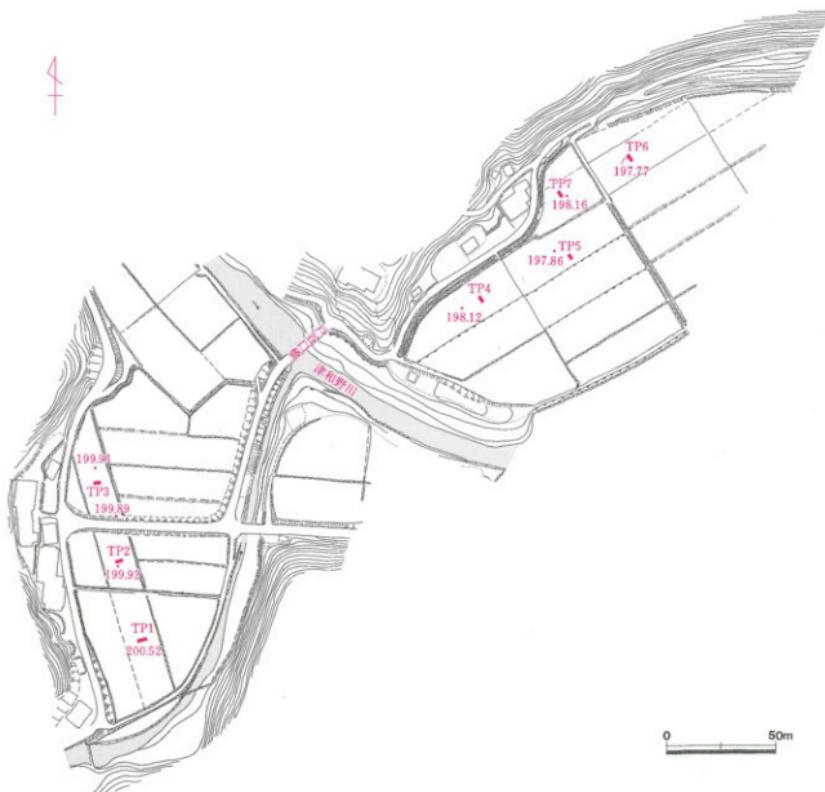
2. 完掘状況（南より）



3. 出土遺物

## 第2節 市尾地区

- ①住所 津和野町部栄  
②調査内容 試掘 7ヶ  
③調査結果 遺跡の存在を確認した。  
④遺跡の時代と種類 繩文時代の集落跡  
⑤主な発見遺構 ピット  
⑥主な出土品と概数 繩文土器ビニール 1袋  
⑦調査所見 県営中山間地総合整備事業（ほ場整備）にともなう遺跡確認調査。  
これまで周知の遺跡はない地域であったが、TP4より縄文時代（後期か）  
の遺物・遺構を検出した。残る 6ヶ所の地点では中世以前の遺跡は存在し  
ていない。

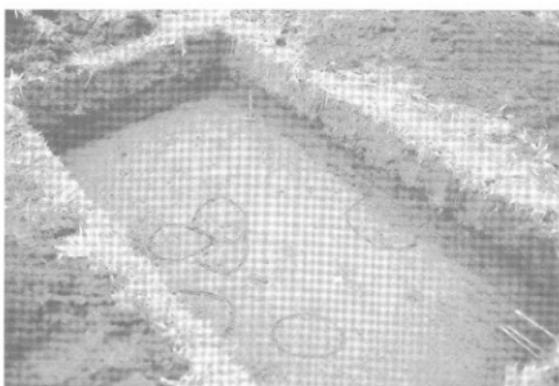


第10図 市尾付近試掘調査区配置図

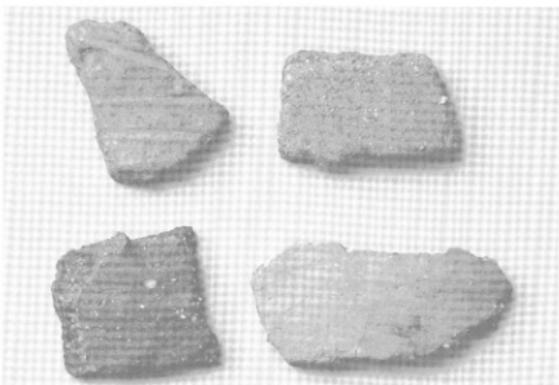
図版 8



1. TP4・5付近遠景（北より）



2. TP4遺構検出状況（北より）



3. 出土遺物

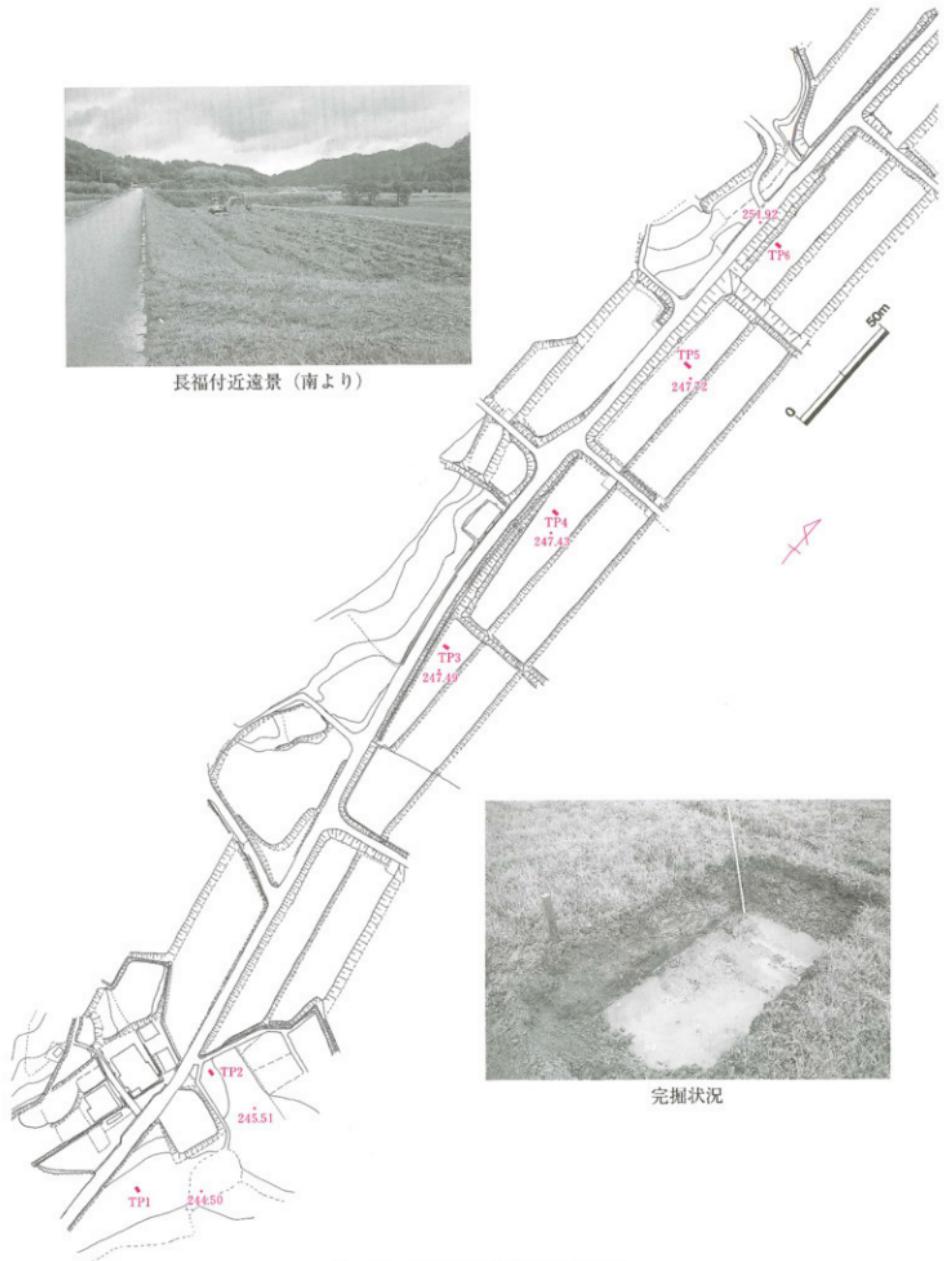
## 第5章 平成15年度 発掘調査概要

### 第1節 長福地区

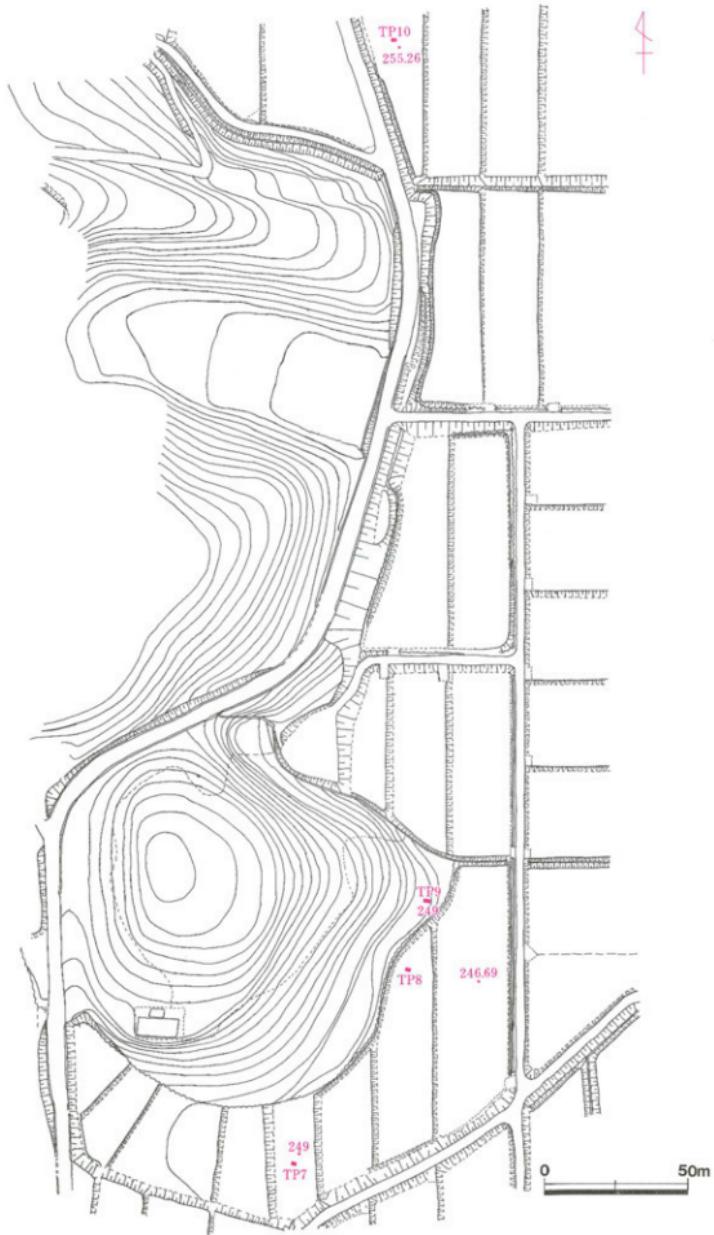
- ①住所 津和野町中川・長福  
②調査内容 試掘15ヶ  
③調査結果 遺跡（大婦け遺跡、本郷遺跡、土居丸館跡）の存在を確認した。  
④遺跡の時代と種類 古代の散布地（大婦け遺跡、本郷遺跡）、中世の館跡（土居丸館跡）  
⑤主な発見構造 ピット（土居丸館跡）  
⑥主な出土品と概数 土師器ビニール1袋、須恵器ビニール1袋、  
木製品コンテナ1箱（大婦け遺跡）  
土師器ビニール1袋、須恵器ビニール1袋（本郷遺跡）  
土師器ビニール1袋、陶磁器ビニール1袋、  
金属製品ビニール1袋、石製品ビニール1袋（土居丸館跡）  
⑦調査所見 県道津和野田万川線建設工事にともなう試掘確認調査。  
周知の遺跡である、土居丸館跡・本郷遺跡が存在している。15ヶ所の試掘を実施したところ、前記2遺跡の存在を確認したほか、新たに大婦け遺跡の存在が明らかとなった。大婦け遺跡は木製品包含層をともなった散布地であり、北西方向の丘陵にある鳶ノ子遺跡からの堆積層である可能性がある。本郷遺跡は古代の散布地であり、遺構をともなった遺跡本体は西側の山裾部に存在している可能性がある。土居丸館跡は中世の館跡でありその西辺部に当たる。遺物包含層中から中世後半期を中心とした遺物が比較的まとまって出土しており、ピットも検出されたことから、館跡が存在していることが明らかとなった。



長福付近遠景（南より）



第11図 長福付近試掘調査区配置図



第12図 大掛け付近試掘調査区配置図

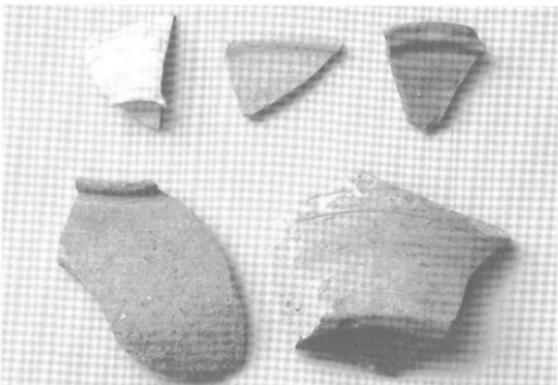
図版 9



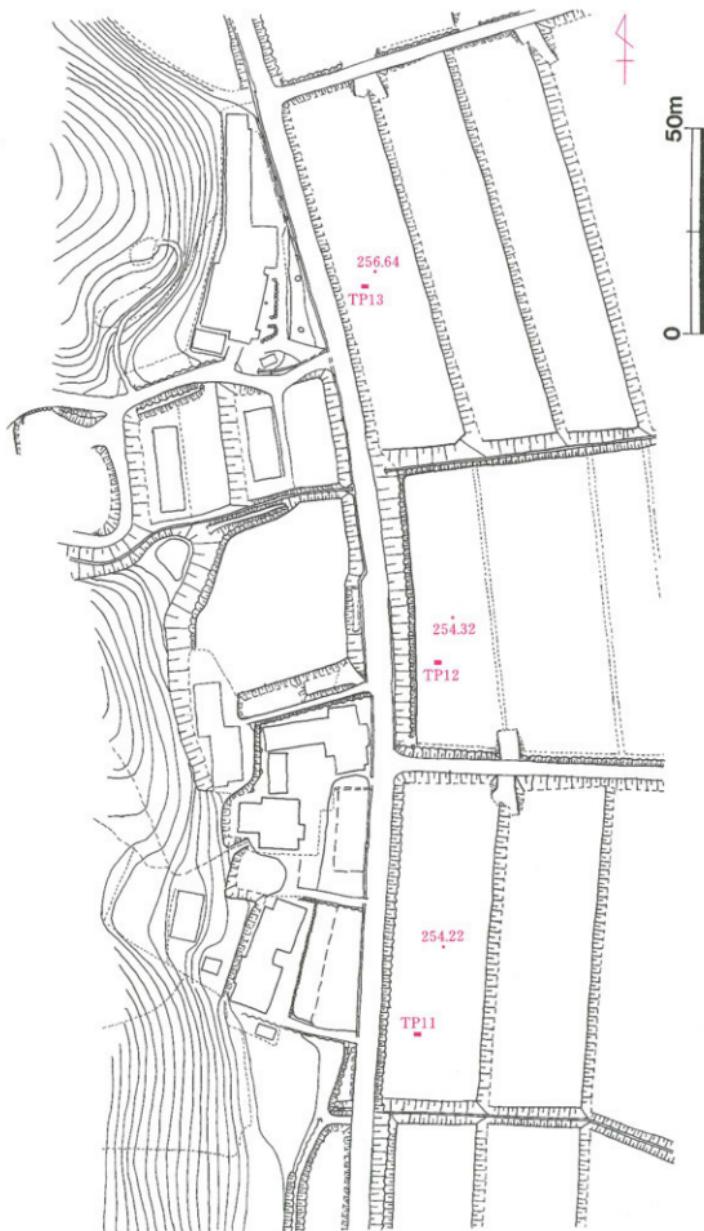
1. 大婦け付近遠景（北より）



2. 完掘状況



3. 出土遺物



第13図 本郷付近試掘調査区配置図